

海外渡航、輸血経験等の制限のため

必須入力設定あり

【ページ:7】



献血をしていない方は、献血について、下記のどのようなことであれば「献血に行こう」と賛同できますか。
※献血をした方は、下記のどのようなことがあって、献血に行きましたか。
それぞれ、あてはまる程度を「いいえ」～「はい」の4段階でお選びください。

血液がどう役立っているか理解できる

注射が痛くない

献血会場の場所がわかる

貧血や病気の症状が改善する

献血行為が尊敬される

不安感がなくなる

すぐに採血してくれる

献血会場が沢山ある

健康面への影響がほとんどないのが理解できる

献血経験を履歴書に書ける

献血ルームで一定時間駐車料が無料になる

周囲が誘ってくれる

記念品や無料のお菓子、ジュースがもらえる

必須入力設定あり

☐ [0048(1)]	☐ [0048(2)]	☐ [0048(3)]	☐ [0048(4)]
☐ [0049(1)]	☐ [0049(2)]	☐ [0049(3)]	☐ [0049(4)]
☐ [0050(1)]	☐ [0050(2)]	☐ [0050(3)]	☐ [0050(4)]
☐ [0051(1)]	☐ [0051(2)]	☐ [0051(3)]	☐ [0051(4)]
☐ [0052(1)]	☐ [0052(2)]	☐ [0052(3)]	☐ [0052(4)]
☐ [0053(1)]	☐ [0053(2)]	☐ [0053(3)]	☐ [0053(4)]
☐ [0054(1)]	☐ [0054(2)]	☐ [0054(3)]	☐ [0054(4)]
☐ [0055(1)]	☐ [0055(2)]	☐ [0055(3)]	☐ [0055(4)]
☐ [0056(1)]	☐ [0056(2)]	☐ [0056(3)]	☐ [0056(4)]
☐ [0057(1)]	☐ [0057(2)]	☐ [0057(3)]	☐ [0057(4)]
☐ [0058(1)]	☐ [0058(2)]	☐ [0058(3)]	☐ [0058(4)]
☐ [0059(1)]	☐ [0059(2)]	☐ [0059(3)]	☐ [0059(4)]
☐ [0060(1)]	☐ [0060(2)]	☐ [0060(3)]	☐ [0060(4)]
☐ [0061(1)]	☐ [0061(2)]	☐ [0061(3)]	☐ [0061(4)]

【ページ:8】

※をご覧ください。次の設問にお答えください。

[illegible]

B: 学校、職場の健康診断での採血時の針の痛み

D:採血による感染の可能性への不安

必須入力設定あり



E: 注射の痛みについては、どの程度の痛みまでなら献血しても良いですか。0.5～5で答えて下さい。

0.5	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5
☐ [0066(1)]	☐ [0066(2)]	☐ [0066(3)]	☐ [0066(4)]	☐ [0066(5)]	☐ [0066(6)]	☐ [0066(7)]	☐ [0066(8)]	☐ [0066(9)]	☐ [0066(10)]

E : 注射の痛み

必須入力設定あり

■次に、下の文章を読んで、設問にお答えください。

献血した血液は輸血や重要な薬の原料に使われ多くの人命を救います。

採血は使い捨て注射器で熟練の看護師が行うため感染の危険性はまずありません。

昔、血を買いあげた結果、病気の人の血が売られ問題が生じたため、今はお金でなく、記念品のみを差上げています。

採血所では皆さんの健康状態を十分チェックさせていただき、水分や栄養補給のための無料の飲み物、お菓子を用意しています。ですから健康面への影響はほとんどありません。また場所によっては駐車代金が数時間無料になります。

自分に献血は無関係と思っても、明日、貴方やご家族、知人が事故や病気で輸血が必要となる可能性はあります。

あなたの善意の血液が人の命を救います



上の文章を読んで、あなたの献血に関する意識として、あてはまるものを1つずつお選びください。

いいえ	どちらか というところ はい	どちらか というところ はい
☐ [0067(1)]	☐ [0067(2)]	☐ [0067(3)]
☐ [0068(1)]	☐ [0068(2)]	☐ [0068(3)]

1. 文章を読む前よりも『献血は必要』と強く思うようになりまし

2. 今は献血に協力する気持ちはありますか。

☐ [0067(4)]	☐ [0068(4)]
---------------------------------	---------------------------------

- 3. 今後、実際に献血に行きますか。
- 4. もしあなたが献血会場の場所の前を通る、あるいは献血バスをみかけたとします。その場合、実際に献血に行きますか。
- 5. 上記の 4. の状態で、かつ時間的余裕がある場合、あなたは実際に献血に行きますか。

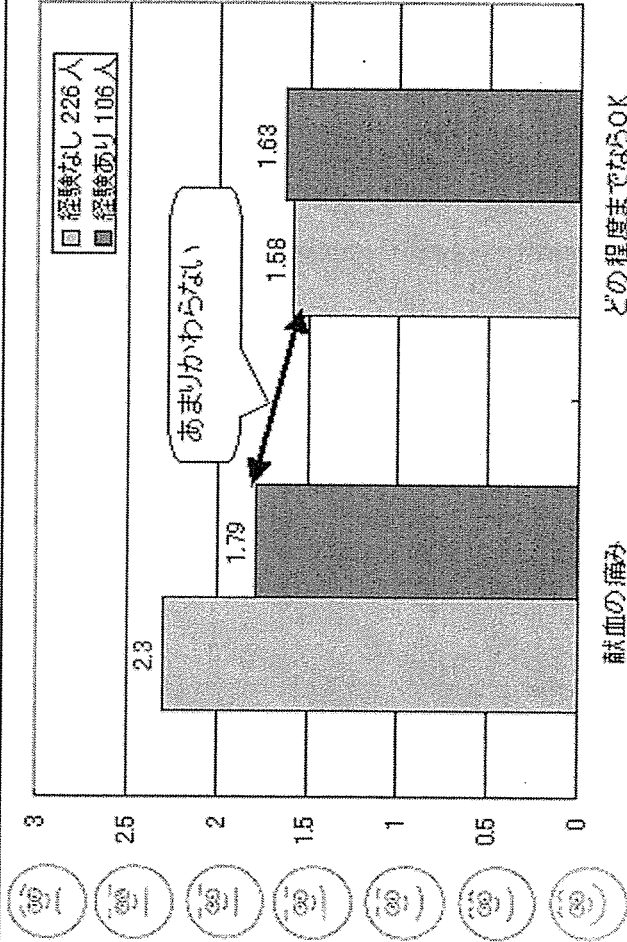
必須入力設定あり

■ 次に下の説明をお読みになって設問にお答えください。

以前、大学生332人に調査し、献血経験と痛みの関係をみたところ、痛みの評価の平均値は以下のようになり、経験なしの者は実際に献血した人より献血の痛みを0.5程度大きく評価していました。

また経験なしの者の「どの程度の痛みまでなら献血しても良い」という期待する痛みの値は、経験ありの者の「献血の痛み」に近い事もわかりました。つまり、期待する痛みと実際の献血の痛みはあまり変わらず、思ったほどは献血は痛くないのです。

献血の針は健康診断の採血の針より太く、少し痛みもありますが、これは短時間で採血し、血が詰まるのを避けるのに太いものを使うからです。



Q112 上の説明とグラフをご覧になって、それぞれの質問にあてはまるものをお選びください。

1. 痛みがこの程度なら今後、実際に献血に行きますか。

いいえ	どちらか
[0072(1)]	というと
☐	いいえ
[0072(2)]	はい
☐	[0072(3)]
	☐
	[0072(4)]
	☐

2. あなたが献血の痛みが上記の程度と判っていて、今後、献血会場の場所の前を通る、あるいは献血バスをみかけた場

どちらか	はい
というと	[0073(4)]
いいえ	☐
[0073(3)]	☐
[0073(2)]	[0073(3)]
☐	☐
[0073(1)]	[0073(4)]
☐	☐

合に実際に献血に行きましますか。

3. 上記の2. の状態で、かつ時間的余裕がある場合、あなた

必須入力設定あり

【ページ: 11】

【ページ:12】

。2006年1月の「献血に関する本調査」でどうかがいいたとき、あなたは献血をしたことがないとお答えになりました。前回のあなたと、今回のあなたを思い浮かべて比較し、今回の調査までに「献血をした理由」を書いてください。

例: (〇〇→普段は忙しくて時間がない)が(××→偶然通りかかって時間があつた)ので献血をした

〇〇が

× × での

「○○が」××なので献血をした→

【PRM0083】

【PRM0084】

必須入力設定あり

【ペーシ:12】

【ページ:13】

Q14

2006年1月の「献血に関する本調査」でどうかがいいたとき、あなたは献血をしたことがないとお答えになりました。前回のあなたと、今回のあなたを思い浮かべて比較し、今回の調査までに「献血をしなかった理由」を書いてください。

例：(〇〇→献血は良いことだと思った)が(××→注射が痛そう)なので献血をしなかった

○○が

で×××

「OOが」××なので献血をしなかつた→

【PRM0085】

【PRM0086】

必須入力設定あり

【ページ: 13】

【ページ:14】

今、痛みの程度もわかり、献血をする時間的余裕もあったとします。以前のあなたと、今のあなたを思い浮かべて比較した場合、献血をしたいと思いますか。

献血をすと思う理由、しないと思う理由をお書きください。

※記入例1→【1】注射が、【2】痛みを伴わないので【3】する

【1】注射が、【2】不安なので【3】ない
記入例2→【1】注射が、【2】不安なので【3】ない

【3】の構文は「ないのいづれか多量書きだす」には「する」また「ないのいづれか多量書きだす」には「する」【2】本文より【3】より

※ここでは「時間の余裕はある場面」と想定しております。そのため、「時間が無い」「忙し」といった時間に関する理由はこの「時間の余裕にない」という意味合いをのべて書くようにして下さい。

【1】○○が

【2】×××なので

【3】献血をする？しない？

【PRM0087】

【PRM0088】

PRM0089

必須入力設定あり

Copyright (C) 2000–2006 Interscope Inc. All Rights Reserved.